

課題調査部会 「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」 課題解決提案(案) その1

「情報・啓発」 普及・啓発、指導・支援、周知・拡大、教育

取組名 (種類)	活動情報誌の発行 (周知・拡大)	広報強化 (普及啓発・周知・拡大)	ごみ分別検定・名人認定 (普及・啓発、環境教育)	普及啓発人形劇 (普及・啓発、環境教育)
目的 なぜ Why	<ul style="list-style-type: none"> 既存の市民活動の周知 参加者の拡大 区内の既存の様々な美化活動に光を当て、市民活動諸グループをつなぐ契機とし、ネットワークを構築する。(萩原委員) 	<ul style="list-style-type: none"> 分別のわかりにくさの解決(正しい分別法の周知) リサイクル(再資源化)や分別の効果、意義の周知による意識啓発 安全・安心・明るく住みよいまちを目指す 	<ul style="list-style-type: none"> 分別のわかりにくさの解決(正しい分別法の周知) 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども世代への分別・再資源化の普及啓発 二次的効果として親世代への普及啓発もねらう 美化に対する認識格差の解消
誰に向けて 誰が WHO	<ul style="list-style-type: none"> 未参加の区民・区内企業等に向けて 取り組んでいる市民活動や企業等から 	<ul style="list-style-type: none"> 区在住、仕事等で出入りする人達に向けて(仁上委員) 	<ul style="list-style-type: none"> 区民、特に小中学生等の児童等に向けて 	<ul style="list-style-type: none"> 市内の幼児・児童に向けて 保育園や幼稚園、小学校等に向けて
いつ、どこで When	<ul style="list-style-type: none"> 区内イベントで配布 きれいなまちづくり活動団体の授賞式・表彰式イベントで配布(萩原委員) 区役所ホームページにも掲載(萩原委員) 	<ul style="list-style-type: none"> 町内会祭事、PTAイベント、各種団体のイベントなどの機会を捉えて(仁上委員) 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の授業など、地域教育、環境教育の場を捉えて 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが集まるイベント等 区民祭(井上委員) 日時間問わず、出前形式で子どものいる場所、いる日時に実施
何を どのように What How	<ul style="list-style-type: none"> アンケート調査を実施して既存の活動の情報を収集する。調査項目：活動内容、活動概要(開始時期、人数、頻度、場所)、課題、連絡先(萩原委員) 既存の活動団体・企業の情報、工夫、活動内容・場所等をまとめて掲載。 子どもにもわかりやすく、楽しく、親しみやすい編集。マンガなどで、リサイクル情報や分別方法なども紹介(萩原委員) キャラクター(たぬきくんやロージーちゃん)なども紙面で起用するなど 目標やごみ施策等についても広報 参考(多摩市「ACTA」) 	<ul style="list-style-type: none"> 分別や再資源化の大切さを伝えるポスター、パンフレット、回覧板など。(仁上委員) フロンターレ起用の既存の広報など参考に。 広報映像をつくれなにか(中森委員) クリーンセンター(川崎区浮島)など、分別処理や再資源化の現場の見学、勉強の機会を増やす。 	<ul style="list-style-type: none"> わかりにくいごみの分別等に関するクイズ等を作成し、挑戦させる。 一定程度の正解率を達成した者を「ごみ分別検定合格者」「ごみ分別名人認定」などとして表彰・認定する。(井上委員) 市内商店や企業から、商品等を募る。例：割引券やフロンターレ観戦券など。(井上委員) 合格者・認定者と、ごみ減量指導員が連携して、小地域におけるさらなる正しい分別法の周知・徹底を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> フロンターレで毎日元気いっぱい!!推進事業の「美化・リサイクル活動版」 人形劇団ひとみ座、フロンターレとのコラボ事業 演じ手側に地域の学生や若手人材などもうまく取り込めないか。 フロンタたちがクイズや歌を交えて、まちがきれいになることの大切さを伝える。(井上委員)

課題調査部会 「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」 課題解決提案(案) その2

「情報・啓発」 普及・啓発、指導・支援、周知・拡大、教育

取組名 (種類)	きれいなまちづくり活動アンケート調査 中原美化活動アワード・表彰式 (普及・啓発、周知・拡大)	分別・再資源化 啓発コンクール (普及・啓発、環境教育)	地域内重点箇所(ワースト3) の発見と情報収集・美化推進 (普及・啓発、環境教育)	モデル集積所 (普及・啓発、指導・支援)
目的 なぜ Why	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中原を日本一きれいなまちにするため、一人一人が何をできるか考える。(萩原委員) ・ 既存の美化活動への参加者を増やし、区内の諸団体の絆を結ぶ契機とする。(萩原委員) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分別・再資源化に関する普及啓発 ・ ごみ集積所環境向上等の普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既存の活動の情報収集・支援(塚本委員) ・ 区内のところどころに見られる環境の悪いごみ集積所の環境改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ごみの分別・排出方法の周知 ・ 安全・安心・明るく住みよいまちを目指す(仁上委員) ・ 美化に対する認識格差の解消(井上委員)
誰に向けて 誰が WHO	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区内の諸団体・企業・学校・幼稚園・保育園・商店・個人に向けて。中原区区民会議・中原区役所が主催する。(萩原委員) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般区民に向けて 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の清掃活動や美化活動に取り組む町会や市民団体(塚本委員) ・ 課題のあるごみ集積所周辺の住民 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般区民に向けて ・ 20・30代の独身独居者(井上委員)
いつ、どこで When	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2~3月 アンケートの実施・分析 ・ 4~8月 表彰団体選定、冊子作成等 ・ 9月 表彰式・啓発イベント開催(萩原委員) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 期間や条件等を設定して作品を募集 ・ ごみ集積所や、区民の目に触れる場所で作品展 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 啓発看板は常設(塚本委員) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ より多くの区民の目に触れる場が望ましい。→イベント会場などでの仮設 ・ こすぎコアパークの一角など
何を どのように What How	<ul style="list-style-type: none"> ・ アンケートを通じて美化活動の課題や問題点を知り、よりきれいなまちにするために解決策を考え、今後のまちづくりへ生かしていく。(萩原委員) ・ 授賞式・表彰式は記念講演・フォーラム・活動団体展示やフリーマーケットなども取り入れてイベント化し、盛り上げる。(萩原委員) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作品募集の例 分別や再資源化の標語 分別や再資源化のポスター・掲示 ごみ集積所の絵 ・ 作品を地域の目に触れる場所やごみ集積所等で掲示する。作品展を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既存の活動町会や市民団体を通じて、地域ごとに特に改善が必要と思われる場所3か所(ワースト3)を挙げてもらい、クリーンアップ重点箇所とする。(塚本委員) ・ 汚れの種類、原因などを調査する。(塚本委員) ・ 調査結果に基づく啓発看板を作成、設置。設置後の経過や環境変化等も調査。(塚本委員) 看板文言例 「地域コミュニティ みんなでまちをきれいに」「ここはクリーンアップ重点地区です。」 ・ 看板のデザインは公募等でも良い。(塚本委員) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仕分けがしやすいごみ箱、分別スケジュールが一目でわかる表示などモデル的な集積所を設置。(井上・園部委員) ・ 企業広告もあり。フロンターレのマスコットなども描いても良い。(井上委員) ・ 地域や居住環境によって、ごみ排出環境も大きく異なり、一括化は難しいか。 ・ 体験イベントの取組(後述)と一括で考える。 ・ 綺麗な集積所を写真や取組例等として紹介する。困ったケースを取り上げて検討する。(園部委員) ・ 地元町会等を支援しながら、ごみ集積所の再配置の合意形成やルールづくり等をワークショップ等で支援する。(地元住民の意思・団結が前提)

課題調査部会 「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」 課題解決提案(案) その3

「実践」 イベント・体験、キャンペーン、環境改善

取組名 (種類)	スポーツGOMI拾い (イベント・体験)	仕分けの達人ゲーム (イベント・体験)	活動目標の設定 美化・ごみ減量キャンペーン (キャンペーン)	イベントの開催 既存活動の参加者拡大 (イベント・体験・周知・拡大)
目的 なぜ Why	<ul style="list-style-type: none"> ごみ拾いに世代間で楽しく取り組む一体感の創出、ごみ問題への意識啓発など 	<ul style="list-style-type: none"> わかりにくい分別排出法の周知 家庭ごみを各自が分別できるような正しい知識の普及と分別の習慣化(成田委員) 	<ul style="list-style-type: none"> 取組の目的を明示し、理解者・参加者を獲得する 取り組んだ実感・達成感を得る。 参加者に一体感、励みを与える。 	<ul style="list-style-type: none"> 既存の市民活動の周知、ネットワーク化 参加者の拡大 区民に住んでいる町の環境改善の重要性を認識してもらう。楽しみながら身近なところで行動し、物を大切に作る心や感謝の心、助け合いの心を育む(中森委員)
誰に向けて 誰が WHO	<ul style="list-style-type: none"> 一般区民に広く参加者を募集 子ども団体にも呼びかけたい 	<ul style="list-style-type: none"> イベント等への参加者 区内の子どもから大人、高齢者まで(成田委員) 	<ul style="list-style-type: none"> 取組に関わる区民全てに向けて 	<ul style="list-style-type: none"> 取り組み中の市民活動や企業等から、未参加の区民・区内企業等に向けて 学校の環境教育との連携、学んだことを各家庭に持ち帰ってもらえるように 大人も子どもも参加してもらう。商店街にも協力を得る(松本委員) 在学や在勤の皆さんにも参加してもらう(中森委員)
いつ、どこで When	<ul style="list-style-type: none"> 場所が問題か とどろき緑地周辺/多摩川周辺/地域の公園で実施してどこかに集まる 	<ul style="list-style-type: none"> 区内イベント等にブースを出展 区民祭、健康福祉まつり、子ども未来フェスタ、子育てふれあいカフェなど(成田委員) 	<ul style="list-style-type: none"> 取組への参加を呼び掛けると同時に提示できると良い。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期活動日に合わせて 区内イベント、キャンペーン等の一環として きれいなまちづくり活動の授賞式・表彰式と合わせて(萩原委員) 年1回、各地区(5地区)の大きな公園を会場に。平間公園、等々力緑地等(松本委員) 区内商店街を会場に巡回して開催する。(事務局)
何を どのように What How	<ul style="list-style-type: none"> スポーツGOMI拾いを参考にルール等を設定。(制限時間内の収集成果を計量して、優秀チームを表彰するなど) 設定をアレンジしても良いかも。一定期間中の資源化量等で競うなど。 	<ul style="list-style-type: none"> 市環境局生活環境部の「ごみの分別釣りゲーム」をアレンジし、キットを複製する(成田委員) 分別カラーなども併せて検討、採用して普及を図る(成田委員) エコ親善大使ロージーちゃんの起用など(成田委員) 	<ul style="list-style-type: none"> インパクト、訴求力のある目標を設定したい。 (例)市内7区で資源化率35%の達成一番を狙う。 (例)資源化から得たお金を何か地域の交流等に資するものに使う。又は回収量に応じた寄付をするなど。 到達度を区役所や駅前等どこかで掲示できると面白いかも。(現在の資源化率や総資源化量など) スタンプ制等導入して、参加への動機づけを図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 既存の活動にイベント、体験などを組み合わせ、より多くの参加者を募る。 区民祭、フロンターレのエコ暮らしフェア、子ども未来フェスタなどと合わせて(中森委員) 花壇活動などとも合わせて開催する。(中森委員) 「多世代交流」と既存の美化活動を組み合わせる。(食事やお楽しみ、自然観察など) ニュースになる、楽しそうと思ってもらえるような工夫。 フロンターレ、フロンタ君にも参加してもらって盛り上げる。(松本委員) ごみの分別を学ぶ場もつくり、意識を高める。(松本委員) 活動団体表彰式、記念講演、フォーラム(パネルディスカッション)、希望諸団体・企業等の活動紹介ブース、川崎純情小町3Rの歌他、フロンターレと面白リサイクル紹介、フリーマーケットコーナーなど(萩原委員) スポーツGOMI拾い、分別や環境保護の学習・体験・ゲーム、リサイクル工場の見学・映像上映。仙台市の取組が参考になりそう。(中森委員) 外国人や障がい者なども参加できるよう工夫 グランツリー事業者等、地元事業者との連携を図る。 地域連携推進会議のビジネス部会との連携を図り、企業等との協働を図る。(事務局) 町会主催の衣服のリサイクルフリーマーケット等の取組の拡大。

課題調査部会 「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」 課題解決提案(案) その4

「その他」 ごみ以外のエコなど

取組名 (種類)	区の木・区の花を活用した きれいなまちづくり	挨拶・声かけ運動等の強化	景観関係
目的 なぜ Why	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域を美しく見せる、魅せる ・ 区の木・区の花の周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区民の「こころの美しさ、きれいさ」を磨くことを主眼に地域での多世代交流を図る。 	
誰に向けて、誰が WHO	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般区民 ・ 既存の市民活動(里山や緑の活動、花壇活動、落書き消し活動など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般区民 	
いつ、どこで When	<ul style="list-style-type: none"> ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 	
何を、どのように What How	<ul style="list-style-type: none"> ・ きれいな場所をよりキレイに。区の花パンジーの鉢植えの配布など。(仁上委員) ・ 区の木モモを活用した取組。既存の里山や緑の活動等とつなげる。 ・ 既存の植樹活動や花壇活動等の支援、表彰や広報強化。 ・ 過去に市で、「花と緑のまちかどコンクール」(写真応募による花壇活動やガーデニングのコンクール)の開催例がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既存の挨拶・声かけ運動などの連携・拡大 	